

■ 機関紹介 ■

会社概要

当社は、昭和28年9月に中外医線工業(株)として広島市に創立し、工業用・医療用放射線機器の修理改造ならびに販売業務を開始した。

昭和58年11月、事業内容の拡大・分離・吸収を図り、中外医線工業(株)から化学・電子・電機・特機部門を分離して中外テクノス(株)を設立し、環境調査および測定・各種化学分析・計装システム設計・情報・計測・電気機器販売業務を開始した。

「企業は人なり、人は信用なり、信用は約束を果たすことなり、福德寿また然り」を社是としている。

沿革

- 昭和28年9月 中外医線工業(株)発足
- 昭和50年11月 計量証明事業登録(濃度)
- 昭和58年11月 中外テクノス(株)設立
- 昭和59年2月 作業環境測定機関登録
- 昭和59年8月 計量証明事業登録(騒音)
- 平成6年6月 計量証明事業登録(振動)
- 平成10年12月 ISO9001認証取得
- 平成12年12月 ISO14001認証取得
- 平成15年3月 特定計量証明事業登録(MLAP)
- その他

臭気測定認定事業所、建築物飲料水水質検査事業、水道水指定検査機関、一級建築士事務所、建設コンサルタント、測量業等の登録

業務内容

- 1) 環境アセスメント、環境保全計画、環境情報システム、環境マネジメントシステムなど
- 2) 資源・廃棄物処理・利用計画、廃棄物処理施設計画・設計・施工監理、焼却炉解体工事など
- 3) 地歴調査、汚染状況調査、浄化修復工事等
- 4) 作業環境、騒音・振動、ダイオキシン類、環境ホルモン、POPs(残留性有機汚染物質)、動植物等の環境調査・分析
- 5) プラント性能試験、プラント試運転、スーパーバイザー派遣等

- 6) 装置開発に関する要素実験、環境浄化技術関連の診断・実験・解析等
- 7) 微生物検査・試験、微生物群の遺伝子解析、微生物利用試験・開発等の環境バイテクサービス

作業環境測定の実施状況

平成20年度の作業環境測定の実績は、延べ単位作業場数278作業場である。

その内訳は、鉱物性粉じん28.4%、特定化学物質15.5%、有機溶剤36.0%、金属9.0%、騒音11.1%となっている。毎年ほぼ同水準で推移している。

近年は、石綿粉じんの測定や廃棄物焼却施設の改造や解体に伴うダイオキシン類の作業環境測定が増加している。

特色

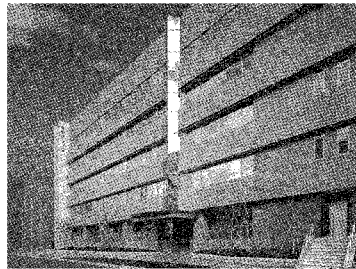
技術拠点が本部環境技術センター(広島市)、関西環境技術センター(神戸市)、中部技術センター(名古屋市)および関東環境技術センター(千葉市)と全国に展開しており、各地域の情報交換を密にすることで、さまざまな事例・問題に対応できるノウハウを培っている。

おわりに

私たちは、21世紀を「環境の世紀」と捉え、循環と共生を基調とした持続可能な経済社会システムの実現を目指している。

そこで、環境と経済・社会の統合を基本理念と考え、「21世紀の環境プランナー」として、環境アセスメント、環境保全計画、資源・廃棄物計画、土壌・地下水汚染調査、環境調査・分析、有害化学物質分析、装置開発試験、微生物試験・開発など、環境に関するさまざまなニーズに対し、常に最新で高度な技術の開発・構築を図りつつ、よりハイレベルな視点で、最適な技術サービスを提供していく所存である。

<http://www.chugai-tec.co.jp/>



中外テクノス株式会社
本部環境技術センター